

企画総務委員会 送付26-3

MIWを廃止し、そのスペースを図書館の閲覧室や自習室等に活用するように求める

陳情

受付年月日 平成26年1月8日

陳情者

陳情書

(趣旨)

千代田区役所の建物9階10階には千代田図書館があります。

9階は全フロア図書館ですが、10階は一部が図書館となっていて、他はMIWという施設があります。

MIWとは、千代田区のホームページによると、MIW（ミュウ）は、千代田区男女共同参画センターの愛称で MはMan、IはIntercommunication(情報や意見の交換)、WはWomanという意味です。女性と男性が共に等しく責任を担いながら、お互いの個性や能力、感性を発揮し合って新しいライフスタイル(男女共同参画社会)を創りだしていくための活動拠点施設です。

と、書かれています。

つまり、男女共同参画社会を実現するための活動施設だと言えます。

私は、男が男らしくある一方で、家事や育児に協力したり、女性が女らしくある一方で、仕事をバリバリこなす事を肯定しますが、私がこの施設を廃止して、他にもっと区民の役立つ事に活用した方がいいのではないかと思う理由は、先に結論を言いますと、

1に、男女共同参画社会を実現しようとするための利用者が少なく、かつ男性利用者しかいなかった事。

2に、MIWに置かれている書籍等が、反日思想や左翼思想の書籍が目立ち、思想的に偏りがあり、男女共同参画社会実現と直接関わりが無く、反日という特定の思想だけを推す偏った施設は存在自体が良くないと思っている事です。

1について、私は2回だけですが、MIWを訪れた際の話ですけれども、いずれも、男性の利用者しか居なく、私の独断と偏見ですが、男女共同参画社会実現のために利用しているというよりも、図書閲覧の穴場として、利用しているように見えました。通常3人で使うテーブル席を各々一人で独占し、利用しているというような状況です。その事を批判しようというのではなく、私が見た限りでは女性の利用者は居なく、少なくとも男女共同参画社会実現に向けての活動として、利用されているとは思えません。それでしたら、端から、図書館の閲覧室や自習室として利用した方が区民のためです。

2については、戦前、日本軍が従軍慰安婦を強制したという前提に立った書籍や左翼雑誌が目立つ配置になっており、明らかな思想的な偏りを持っている施設です。そういう書籍等を置くなれば、愛国書籍や右翼雑誌も置くべきです。男女共同参画社会実現を体として、反日思想を押し付ける施設を千代田区が所有しているというのは、大問題です。このような書籍が設置されている事と男女共同参画社会実現は、直接的には関わりが薄い事であります。従軍慰安婦問題や原発問題に首を突っ込んでいるような書籍を置くのは、男女共同参画社会実現の趣旨とかなり逸脱しています。

男女共同参画社会実現を目的とした利用者が少ない、図書目的の男性利用者しかいない、思想的偏りのある図書設置、以上の理由で、MIWを廃止し、そのかわり、10階全フロアを図書館として活用し、MIWの跡地は自習室や図書閲覧室などに活用するように求める陳情をします。

男女共同参画社会実現やDV相談の声もあると思います。そういった声に対しては、同建物内

にある千代田区役所内に部署を設置し、対応すれば事足りるはずです。

もし、MIWを廃止し跡地を図書館として活用する事に不満があるのなら、住民投票でもすればいいです。きっと図書館として活用する声の方が多いはずです。私が一般女性ならきっとMIWを活用しません。働きたかったら働き育児を手伝って欲しかったらパートナーに直接言います。

平成26年1月8日

千代田区議会議長 嶋崎 秀彦 様